



校訓『智・仁・勇』

いさおし

学校だより
2月号 No.2
R7.2.7 (金)
防府市立中関小学校

令和6年度第2回学校評価アンケートの集計結果について

立春の候、保護者・地域の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。先日は第2回学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。以下のとおり結果をまとめましたので、報告いたします。

◆実施日：(令和6年12月2日～12月13日)

◆児童：694/701人(提出数/児童数)99.0% ◆保護者：655/701人(提出数/児童数)93.4%

※肯定的評価[%]:よく出来ている+大体出来ている、否定的評価[%]:あまり出来ていない+出来ていない。

肯定的評価+否定的評価+分からない=100%

※()は第1回の割合

設問番号	対象	設問内容	肯定的評価(第1回)	否定的評価
1	保護者	お子さんは、楽しく学校に通っている。	95 (95)	5
	児童	学校は楽しいと思う。	94 (93) ↑	5
2	保護者	お子さんは、授業で学んだことが身に付いている。	85 (82) ↑	13
	児童	授業がよく分かる。	91 (90) ↑	7
3	保護者	学校は、タブレットPCを活用した授業を行っている。	84 (71) ↑	4
	児童	学校で、タブレットPCを使い、楽しく学習している。	96 (94) ↑	3
4	保護者	学校は、お子さんが友達と学び合う学級の雰囲気築いている。	87 (85) ↑	5
	児童	先生は、学習で友達と話し合ったり、考えたりしやすい雰囲気をつくっている。	91 (87) ↑	6
5	保護者	お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いている。	69 (68) ↑	30
	児童	家で、宿題や自主学習に一生懸命取り組んでいる。	78 (83) ↓	19
6	保護者	お子さんは、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身に付いている。	85 (85)	15
	児童	いつも早寝・早起きをして、朝ごはんを食べている。	78 (78)	20
7	保護者	お子さんは、家や学校で進んで読書をしている。	40 (44) ↓	59
	児童	学校や家で進んで読書をしている。	66 (77) ↓	32
8	保護者	お子さんは、家や地域で自分からあいさつをしている。	65 (66) ↓	31
	児童	いつでも、自分からあいさつやえしゃくをしている。	82 (83) ↓	16
9	保護者	お子さんは、進んで運動したり外で遊んだりしている。	72 (76) ↓	28
	児童	家や学校で運動をしたり、外で遊んだりしている。	84 (84)	17
10	保護者	お子さんは、自分自身や友達を大切に育てている。	93 (94) ↓	3
	児童	友達と仲良くしている。	94 (93) ↑	4
11	保護者	学校は、「いじめのない学級・学校づくり」に取り組んでいる。	78 (70) ↑	5
	児童	いじめがなく、安心して学級で過ごしている。	88 (88)	8
12	保護者	折に触れて、家庭で交通安全や防災について話をしている。	72 (71) ↑	27
	児童	自分や身の回りの人の安全を考えて生活している。(交通安全や防災など)	89 (87) ↑	7
13	保護者	学校は、便りやホームページ、メールなどで方針や取組がよく分かるように伝えている。	92 (93) ↓	3
	児童	家で、学校であったことを話している。	79 (82) ↓	19
14	保護者	学校は、地域(ひと・こと・もの)を生かした教育を進めている。	81 (79) ↑	3
	児童	地域に出て行ったり、地域の方と一緒に勉強したりしている。	49 (50) ↓	37

裏面につづく

保護者アンケート自由記述（一部抜粋）

行事	<p>・給食参観は、子どもと一緒に給食を食べられたらよかったなと思いました。</p> <p>→給食参観につきましては、教室の広さの関係上、保護者の皆様は家庭科室で食べていただきました。来年度に向けて検討してまいります。</p>
行事	<p>・ふれあい祭りの際に、ランドセルが保護者にとってとても荷物になるので、ナップサック登校は難しいのでしょうか。</p> <p>→ふれあい祭りの日は、教科書等の荷物が少ないと考えられます。来年度は通学用かばんでもナップサックでもどちらでもよいことにします。</p>
行事	<p>・運動会が現在日曜日開催にされていますが、土曜日開催にはならないのでしょうか。</p> <p>→運動会については、地域の運動会も兼ねていることから、お休みの方が多いと思われる日曜日開催にしておりました。しかしながら、雨天順延になると運動会が月曜日になり、地域の運動会が実施できない等のご意見をいただいております。土曜日開催で日曜日を予備日にするよう検討してまいります。</p>
生徒指導	<p>・寒い時期にタイツをはけるようにしてほしい。</p> <p>→児童が怪我をした時の処置や、給食で温食等をこぼして火傷の恐れがある時の対応等を考えますと、現状通りズボンでの登下校が望ましいと考えております。</p>
情報発信	<p>・中学校からの部活動については紙でもお知らせしてほしい。スマホからだが見つらいです。</p> <p>→市教委から紙媒体ではなく、データでの配付を依頼されることもあります。今後、市教委に相談します。</p>
情報発信	<p>・毎月の「行事、下校カレンダー」は紙媒体で配ってほしい。それ以外のお知らせはメールでの配信でもかまいません。</p> <p>→担任に連絡帳等で紙媒体をご希望の旨を申し出てください、事務室にも置いておきますので、ご活用ください。</p>
交通安全	<p>・引き続き校長先生に、毎日子ども達の（五叉路での）誘導をお願いしたいとともに、車の誘導を実施していただき、子ども達の安全と安心を見守っていただきたいです。</p> <p>→五叉路での子ども達の安全確保につきましては、学校でも課題と考えており、現在校長、PTAの当番、みまわり隊の3名が協力して行っているところです。警察にも相談しており、現在週に1回程度、2名の警察官が来られ、交通整理を行っております。自動車の誘導を教職員が行うことは、警察から止められており、児童の誘導を最優先にしております。ご理解をお願いします。</p>

◎貴重なご意見をありがとうございました。

第2回学校評価アンケートを受けて～課題解決アクションプラン～

以上の結果をもとに、校内の学校運営プロジェクトチームで今年度の取組の成果と課題、そして今後の取組について検討しました。来年度に向けて、できることから取組を始め、地域とともにある学校として、皆様のご理解とご協力を得ながらよりよい教育活動・学校運営を推進していく所存です。



《智（まなび） 学び続ける子どもの育成》

朝学習での、児童の課題に基づいた内容の学習やジャンプアップタイム(4～6年で実施している、多くの教員が関わって既習事項を復習する取組)の取組や地域の方や保護者にご協力いただいた九九教室の取組をとおして、基礎基本の定着や個に応じた指導の充実、学習意欲の向上に努めました。

家庭学習の意欲向上をさらに進めるため、家庭学習チャレンジ週間の取組カードを改善したり、自主学習コンクールをエントリー制にしたりして自主学習への意欲向上に努めました。今後は、さらに家庭学習が充実するような取組を工夫していきます。

図書館教育につきましては、読書週間を読書月間に拡大し、さまざまなイベントを実施することで読書への関心を高めることができました。今後は、家庭でも読書に親しめるための取組の充実を図っていきます。

《仁（こころ） いじめを決して許さない心の育成》

家庭や地域とともに取り組んだ「あいさつ大作戦」では、多くの児童のあいさつに対する意識と意欲を高めるきっかけとなりました。また地域の方への感謝の気持ちを伝えるなどの人との関わりをもつこともできました。

さまざまないじめ防止のための取組を生徒指導だよりで伝えることで、保護者にいじめ防止のための取組を知っていただくことができましたし、未然防止に向けて家庭の協力を得ながら学校全体で取り組むこともできました。今後も、児童といっしょに遊んだり児童の不安に寄り添って話を聞いたりするなど、それぞれの教員が児童にしっかり向き合い、どの児童も安心して学校生活を送ることができるよう努めていきます。

《勇（あんしん・あんぜん） いのちを守る危機対応能力の向上》

児童の心身の健やかな発達や健康を維持できるよう、養護教諭や栄養教諭が連携しながら、保健指導や栄養指導を行うことで、睡眠をしっかり取ることや朝ご飯を食べることの大切さを実感することができました。

体力の向上に関する取組では、毎週月曜日の全校児童による柔軟性を高める体操に継続的に取り組み、柔軟性の向上を図ることができました。今後は、年間を通してさまざまな運動がバランス良く実施できるように計画することで、児童の体力のさらなる向上をめざします。

防災学習を専門家やみまわり隊と連携しながら実施したことや、避難訓練でのふりかえりプリントの活用は、児童の防災意識を高めることができました。



《地域・組織のつながり 地域活性化の核となる学校づくり》

保護者、地域の方とともに行う学習活動や、地域の方を講師として招いた学習等を多く実施することができ、保護者や地域の方の思いや考えに触れることができました。

園児と小学校1年生の交流学習、中学校の教員による出前授業などを積極的に行うことで、保育園・幼稚園・小学校・中学校の交流を深めることができました。

今後もホームページを積極的に更新し、保護者・地域住民、そして児童にとって有益かつ有用な情報発信を引き続き、こまめに続けていきます。